

朝霞市都市計画マスタープランの構成と全体構想を構成する項目の関係性

(1) 朝霞市都市計画マスタープランの構成と全体構想の範囲

都市マスの構成	記載内容
序章 朝霞市都市計画マスタープランの目的と位置づけ	
1.朝霞市都市計画マスタープランとは	・ 計画の概要と目的
2.計画の位置付け	・ 計画の上位関連計画との関係性
3.計画の対象範囲	・ 計画の対象範囲（市域全域）
4.計画の目標年次	・ 計画の目標年次（概ね 20 年後の 2045 年）
5.計画の構成	・ 計画の章立て
第 1 章 まちづくりに求められること	
1.上位計画における位置づけ	・ 県や市の上位計画における位置づけ
2.将来のまちづくりに対する市民の意向	・ アンケートやサロンでの意見
3.朝霞市を取り巻く社会動向	・ 人口減少と高齢化の進行、生活の質の重視、安全・安心に対する意識の高まりなどの社会動向 ※朝霞市の現状にも触れる
第 2 章 まちづくりの将来像と取り組みのテーマ	
1.朝霞市の目指すまちづくりの将来像と将来都市構造	・ 市が目指すまちづくりの将来像と将来都市構造
2.将来像の実現に向けた取り組みのテーマ	・ 5 つのまちづくりのテーマの設定の考え方
第 3 章 テーマの方針	
テーマ 1 私らしい暮らし	・ 5 つのテーマごとに方針と方針図、取組、主な施策の例示
テーマ 2 にぎわい・活力	
テーマ 3 快適な移動	
テーマ 4 持続可能	
テーマ 5 安全・安心	
第 4 章 地域別の方針	
1.地域区分	・ 地域区分の考え方
2.内間木地域	・ 5 つの地域ごとに方針、方針図、各テーマに応じた取組
3.北部地域	
4.東部地域	
5.西部地域	
6.南部地域	
第 5 章 計画の推進に向けて	・ 役割分担や進め方
参考資料	

全体構想の範囲

(2) 全体構想を構成する項目の関係性（見取り図）

